

## 令和4年度 第51回 札幌市中学校体育連盟陸上競技新人戦大会要項

- 1 名称 令和4年度 第51回 札幌市中学校体育連盟陸上競技新人戦大会
- 2 主催 札幌市中学校体育連盟 札幌陸上競技協会
- 3 主管 札幌市中学校体育連盟陸上競技専門委員会  
札幌市中学校体育連盟陸上競技実行委員会
- 4 後援 札幌市 札幌市教育委員会 札幌市中学校長会  
札幌市PTA協議会 北海道新聞社
- 5 日時 令和4年8月22日(月) 9:00~16:00  
23日(火) 9:00~15:00
- 6 会場 札幌市厚別公園競技場  
〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条1丁目2番1号 TEL011-894-1144
- 7 競技種目 男子13種目 100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 110mH (0.914m/9.14m)  
1年100mH(0.838m/8.5m)※オープン種目  
走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投(5kg)  
四種競技(①110mH ②砲丸投4kg ③走高跳 ④400m) 4×100mR  
女子10種目 100m 200m 800m 1500m 100mH (0.762m/8.00m)  
走高跳 走幅跳 砲丸投  
四種競技(①100mH ②走高跳 ③砲丸投 ④200m) 4×100mR
- 8 参加資格 (1)本連盟に加入する単一学校の1・2年生で、当該学校長が出場を認めた者  
(2)大会運営上必要なプログラム、ホームページ、掲示板、報道発表、大会結果速報への氏名、所属、学年の記載について了承する者  
(3)他は選手権大会開催要項に準ずる  
(4)本要項の記載内容について了承する者
- 9 出場制限 (1)各校1種目2名以内  
(2)1人2種目以内(オープン種目を含める) ただし、リレーを除く。  
(3)男子110mHと男子1年100mHの同時エントリーはできない。  
(4)リレーは、男女それぞれ各校1チームとする。
- 10 参加負担金 1人 700円(リレーのみの選手を除く) リレー 1チーム 1,500円
- 11 競技方法 (1)学校対抗とする(得点は1位8点……8位1点)。ただし、オープン種目の結果は加算しない。  
(2)この大会は、2022年日本陸上競技連盟の競技規則で行う。  
(3)800m以上のトラック競技ではタイムレースで上位8位の成績とすることもある。
- 12 表彰 (1)学校対抗は男女別3位まで、総合6位まで賞状を授与する。  
(2)学校対抗の1位には、優勝旗及び優勝カップを授与する(持ち回り)。  
(3)個人は8位まで賞状を授与し、3位までメダルを与える。ただし、オープン種目は記録測定を目的とするため賞状及びメダルは授与しない。  
(4)大会新記録を樹立したものには、新記録賞を授与する。

13 申し込み

- (1) 7月20日(水)までにアスリートランキングから申し込みをおこなう。  
期日を過ぎるとエントリーは一切できない。エントリーの間違いを訂正することはできない。
- (2) 選手のエントリーとともに、各校は必ず審判登録も行うこと。
- (3) 申し込み一覧表の代表者名は学校長とし、職印を押して提出すること。
- (4) 8月5日(金) 必着で以下の方法により提出および納入すること。  
提出するもの(2点) ・ 申し込み一覧表(職印) ・ 参加負担金(参加料)

- ① 申込一覧表(職印)は庁内メール、あるいは郵送にて専門委員長に提出すること。
- ② 参加負担金の納入は銀行振込とする(振込先は以下の通りとする)。

北海道銀行 白石支店(店番号156) 普通 1416725 陸上競技大会 実行委員長 熊谷圭悟 リクゾウキョウキタカイジツクウインチョウ クマガイケイゴ
--

※振込の際の注意事項

- ・ 振込の「依頼人名」は必ず学校名(略称)とすること
- ・ 振込手数料は参加する学校の負担とする
- ・ リレーのみに出場する選手の個人の負担金は必要ない
- ・ 領収証は大会当日に発行する
- ・ 金額に誤りがないか必ず確認すること

14 新型コロナウイルス感染拡大予防について

- (1) 札幌市中体連が策定する「新型コロナウイルス感染予防ガイドライン」を遵守すること。
- (2) 監督は「新型コロナウイルス感染予防ガイドライン」について来場者全員に指導すること。
- (3) 選手、競技役員、引率者に対し「健康管理チェックシート」の提出は原則求めない。
- (4) 監督は所属する来場者全ての健康状態を確認し、学校ごとに「健康状態報告書(別紙1)」に必要事項を記入して日ごとに大会本部に提出すること。
- (5) 保護者は大会参加に同意し、所定の「参加同意書」に署名・捺印し、学校に提出すること。
- (6) 競技役員は「来場者体調管理記録表(別紙2)」に必要事項を記入し、日ごとに提出すること。但し、引率者を兼ねる場合、提出の必要はない。
- (7) 競技役員及び来場する保護者は「健康管理表(別紙3)」と「行動履歴書(別紙4)」を大会前後2週間、毎日記録すること(提出は求めない)。但し、引率者を兼ねる競技役員は記録の必要はない。
- (8) 今後の感染状況に応じ、ラウンド数や試技数を減らすこともあり得る。

15 保護者の応援による来場について

- (1) 本大会では、「保護者入場票」を持参する保護者のみ観戦を可能とする。
- (2) 応援による来場を希望する保護者は、選手を通じて各校の監督に申し出ること。
- (3) 各校の監督は、来場する保護者を把握すること。
- (4) 「保護者入場票」は、所属する学校の監督から来場を希望する保護者に配付すること。
- (5) 来場する保護者は、別紙「保護者の観戦について」の内容を遵守すること。
- (6) 来場する保護者は、別紙「保護者入場票」に必要事項を記入し、入場時に担当役員に提出すること。
- (7) 応援による来場は、各家庭から1名までとする(選手複数の場合も1名とする)。  
なお、乳幼児の帯同については保護者の責任において認める。
- (8) 保護者以外は感染拡大予防の観点から来場を控えること。
- (9) 「保護者入場票」の当日配付、現地配付は行わないため、来場を希望する保護者は必ず事前に所属する学校から入手すること。
- (10) 保護者の応援による入場は8:30以降とする。

## 16 個人情報の取り扱いについて

- (1)大会参加者の氏名・所属・学年は、大会運営のために必要なプログラム、ホームページ、掲示板、報道発表、大会結果記録速報および札幌市中体連記録集「青春の軌跡」へ記載するために利用する。
- (2)選手の生年月日は、出場資格等で年齢を確認しなければならない場合は取得する。

## 17 その他

- (1)アスリートパス(ナンバーカード)・安全ピンは、各学校で用意する。指定されたナンバーで作る。
- (2)各学校の専門委員は、当日審判(競技運営)に当たるので、出場選手への事前指導を徹底すること。
- (3)選手に、「大会参加心得」を事前にしっかり指導すること。
- (4)フィールド種目(走幅跳・砲丸投)には、下記のように予選通過ラインおよび計測ラインを設ける。各ラインは、当日の気象条件によって変更もあり得る。
- (5)外部指導者の方にも審判など競技運営に協力していただくこともある。
- (6)800m, 3000mは安全面を考慮して階段スタートとすることがある。
- (7)1500m, 3000mで周回遅れになった場合は、競技を中止させることもある。
- (8)生徒保護の観点から試合内容をYouTubeを含むSNSへの掲載を禁止する。

予選通過ラインおよび最初の高さ					
走幅跳	男子	4 m 8 0	女子	4 m 2 0	
走高跳	男子	1 m 3 0	女子	1 m 1 5	5 c m 上げ
	(男子	1 m 5 0	女子	1 m 3 5	以後 3 c m 上げ)
	四種男子	1 m 2 0	四種女子	1 m 1 0	
砲丸投	男子	7 m 5 0	女子	7 m 5 0	
棒高跳	男子	2 m 0 0	以後	1 0 c m 上げ	

\* 予選通過ラインおよび最初の高さについては、参加者の状況を見て参加申し込み後の専門主任会で検討し変更する場合もある。